



2019年7月24日

(ドイツ本国発表資料)

## パワフル&エレガント：Audi Q3 Sportback

- 表現力豊かなデザインとダイナミックな卓越したハンドリングを備えたコンパクト SUV クーペ
- すべてのヘッドライトにLEDテクノロジーを採用、上級モデルに準じるネットワーク機能を搭載

2019年7月24日、インゴルシュタット：アウディは、クーペのようなシルエットを特徴とするコンパクト SUV、Audi Q3 Sportback を製品ラインナップに加えます。SUV ならではの力強い存在感と日常ユースにおける優れた利便性に、スポーティでエレガントなスタイルとクーペの俊敏なハンドリングを組み合わせることにより、アウディブランド初のコンパクトクロスオーバーモデルが誕生しました。

### 低いルーフライン、力強い印象を与えるボディ：デザイン

Audi Q3 Sportback の特徴は、力強さと高い精度を感じさせるデザインです。この2つの要素は、すべてのデザインディテールに反映されています。ブラック仕上げの八角形シングルフレームグリルは、立体的なデザインが採用され、非常にスポーティな印象を与えます。これと同じ手法は、台形のエアインレットとフラットなブレードを備えたバンパーにも適用されています。クーペのようなラインを描くパッセンジャーキャabinは、コントラストカラーで塗装されたアタッチメントとともに、SUV ならではのキャラクターを際立たせています。低いルーフラインはフラットな D ピラーへと流れ込み、ルーフエッジスポイラーへと繋がっています。その結果、Audi Q3 Sportback の全長は、姉妹モデルの Q3 よりもずっと長く見えます。さらに、この SUV クーペは、全高が Q3 よりも約 3cm 低く設定され、筋肉質なフォルムをさらに強調しています。ホイール上には、quattro ドライブ (四輪駆動) の存在を暗示させる力強い造形が施されています。リヤエンドを見ると、光と影が織りなすコントラストが演出されています。エアロパーツに取り囲まれた低いウィンドー、エアインレットを統合したスポーティなバンパーが、Audi Q3 Sportback の幅広さを強調しています。リバーライトの形状も、これに貢献しています。リバーライトは、フラットなヘッドライトと同様に、内側に向かって先端が細くなっています。ヘッドライトに関しては、3つのバージョンを設定されています。最上位のマトリクス LED テクノロジーを使ったアダプティブハイビームは、運転状況に合わせてインテリジェントに路面を照らします。

### オンロード、オフロードともにスポーティ：サスペンション

Audi Q3 Sportback は、さまざまな路面で運転する楽しさを提供します。市街地、長距離ドライブ、そしてオフロードでも、このコンパクトなクロスオーバーモデルは、ダイナミックでオールラウンドな走行性能でドライバーのニーズに応えます。このニューモデルは、ステアリング操舵角が増すにつれて、よりダイレクトなギアレシオに変化するプログレッシブステアリングを標準装備しています。

必要に応じて、ダンピングコントロール付きサスペンションを装備することも可能です。このサスペンションは、コンフォートモードからダイナミックモードまで、明確に個性の異なる乗り心地を実現しています。ドライバーは、運転状況、道路状況、乗員の好みに応じて、標準装備されたアウディドライブセレクトやダイナミックハンドリングシステムを使用して、オフロードモードを含む6つの走行モードを選択することができます。このシステムは、エンジンとトランスミッションの設定に加えて、電子制御ダンパーとステアリングアシストにも影響を及ぼします。ヒルディセントコントロールもオプション設定

されています。この機能を使用すると、勾配6%以上の下り坂において、ドライバーが設定した速度を一定に維持して走行することができます。

### **TFSI、TDI、S tronic、quattro：駆動システム**

ヨーロッパでの発売時、Audi Q3 Sportbackには、ガソリンとディーゼルエンジンが用意されています。もっともパワフルなエンジンは、169kW（230hp）の最高出力を発生する2.0 TFSIです（Audi Q3 Sportback 45 TFSI quattro S tronic：複合モードにおける燃料消費量：7.7～7.3ℓ/100km\*、複合モードにおけるCO<sub>2</sub>排出量：174～166g/km\*）。2.0 TDIの最高出力は110kW（150hp）です（Audi Q3 Sportback 35 TDI S tronic：複合モードにおける燃料消費量：4.9～4.7ℓ/100km\*、複合モードにおけるCO<sub>2</sub>排出量：129～123g/km\*）。発売後間もなく、quattroシステムを採用したマニュアルトランスミッションモデルも追加される予定です。年内には、よりパワフルなディーゼルエンジンとエントリーレベルのガソリンエンジンを含む、48Vマイルドハイブリッドシステムを採用したパワーソースを追加する予定です。48Vマイルドハイブリッドシステムは、減速時にはエネルギーを回生し、低速走行時にはエンジンをアシストします。このシステムは、実際の走行条件で、100km走行あたり最大0.4ℓの燃料を節約することができます。

トップバージョンのエンジンにはquattroシステムが標準装備されます。その中心的なコンポーネントは、リヤアクスルに設置された油圧式マルチプレートクラッチです。その電子制御システムは、優れた安定性、強力なトラクション、ハイレベルなドライビングプレジャーを融合しています。極めてスポーティな走行時に、quattroシステムは、ホイールセレクトティブトルクコントロールと協調して作動し、コーナー内側のホイールに軽くブレーキをかけることにより、さらにダイナミックなハンドリングと安定性を両立しています。

### **快適性と多用途性：インテリアおよびスペースコンセプト**

Audi Q3 Sportbackの全長は4.50m、全幅は1.84m、全高は1.56m、ホイールベースは2.68mです。その結果、広々としたスペースと、様々な用途に応えるインテリアを実現しています。リヤシートには、3人の乗員用スペースが提供され、標準で前後に130mmスライドさせることができます。シートバックは3分割タイプで、7段階にリクライニングさせることができます。ラゲージコンパートメント容量は530ℓで、最大1,400ℓまで拡大することができます。積載フロアの高さは2段階に調整可能で、その下にはリヤシェルフがあります。オプションとして、足の動き（キックアクション）で開閉可能な電動式テールゲートも用意されています。電動調整式フロントシートは、スポーティなポジションと優れた快適性を特徴として、シートヒーターがオプション設定されています。装備レベルに応じて、コントラストカラーのステッチが施され、サイドパネルに沿ってカラーストライプが入ったスポーツシートも用意されています。

さらに、インストルメントパネルとアームレスト表面にアルカンターラを採用した仕様では、先進的なデザイン哲学を強調しています。夜間には、30色のカラーが選択可能なオプションのマルチカラーアンビエントライティングがインテリアの造形を浮かび上がらせます。

### **デジタルワールドを反映：ディスプレイと操作系**

ディスプレイおよび操作コンセプトは、デジタル化を推進するアウディの姿勢が反映されています。ベース仕様でも、10.25インチのデジタルインストルメントクラスターが装備されています。ドライバーは、マルチファンクションステアリングホイールを使って、機能进行操作することができます。最上位システムのMMIナビゲーションプラスを選択すると、数多くの追加機能を提供するアウディバーチャルコックピットが組み合わせられます。10.1インチのタッチディスプレイは、インストルメントパネル中央に設置され、

タッチすると音響によるフィードバックがあります。上級モデルと同様、このディスプレイは、ワイドなハイグロスブラックのトリムに囲まれています。その下に設置されたエアコンディショナー用のスイッチと一緒に、このディスプレイは、ドライバーに向けて 10°角度が付けられています。一部モデルでは、12.3 インチのオーディオバーチャルコックピットプラスも用意されます。このディスプレイは、非常にダイナミックなビューを含む、3 種類のレイアウトから選択することが可能です。

### 包括的なネットワーク機能：インフォテインメントと Audi connect

MMI ナビゲーションプラスとともに、Audi connect オンラインサービスは、車載 SIM カードを介してネットワークに接続し、LTE-Advanced (LTE アドバンスド) 規格に対応しています。これには、オンライン交通情報や POI (Point Of Interest) 検索サービスなどが含まれます。これらのルート案内は、営業時間、といった項目も一緒に表示されてユーザーをサポートします。Audi connect ナビゲーション&インフォテインメントプラスパッケージには、Google Earth™によるナビゲーションや含まれています。ボイスコントロールシステムは、クラウドに蓄積された豊富な知識を使用して、ドライバーの質問やコマンドに答えます。

無料の myAudi アプリとオーディオスマートフォンインターフェースは、車両とスマートフォンを接続します。これにより、ユーザーの Android または iOS スマートフォンを、車載インフォテインメントシステムに統合することができます。スマートフォンのコンテンツは、Apple CarPlay または Android Auto を介して MMI ディスプレイに表示されます。さらに、包括的なインフォテインメントシステムの選択肢には、バーチャル 3D サウンド付きバング&オルフェンプレミアムサウンドシステムも含まれています。

### あらゆる状況でドライバーを支援：アシストシステム

Audi Q3 Sportback には、安全性を高める 4 つのシステムが標準装備されています。これには、車線逸脱警告と車線変更警告システムが含まれています。前者は、車両が車線内に留まるのをサポートし、後者は車線変更時に他の車両が死角にいる場合など、危険な状況をドライバーに知らせます。また、ドイツで販売されるモデルには、オーディオプレセンスフロントが標準装備されます。この機能は、正面衝突が差し迫っている場合に、視覚的、音響的、触覚的な警告をドライバーに発します。緊急時には、フルブレーキが作動し、オーディオプレセンスベーシックの安全対策が発動します。具体的には、フロントシートベルトを引き締め、ウィンドーおよびオプションのサンルーフを自動的に閉じ、ハザードランプを点滅させます。

オプションで装着可能なシステムのハイライトは、アダプティブドライブアシストです。このシステムは、進行方向および横方向のサポートを提供して、ドライバーの運転の負担を軽減します。360°カメラといったハイテクシステムは、駐車やハンドル操作を支援します。このシステムは、MMI ディスプレイに、車両の周囲の映像を直接表示します。ドライバーは、いくつかのビューを選択することができます。パークアシストは、駐車スペースへの進入および退出時にステアリング操作を引き受けます。また、ドライバーが駐車スペースから後退して出る際に、側方から近づいてくる他の車両がいる場合、リヤクロストラフィックアシストが警告を発します。

**\*Audi Q3 Sportback は、ヨーロッパで今秋から販売が開始されます。ドイツにおける販売価格は、35 TDI S tronic が 4 万 200 ユーロ、45 TFSI quattro S tronic が 4 万 6200 ユーロからとなっています。**

※本リリースは、ヨーロッパ仕様車に基づく、AUDI AG 配信資料の翻訳版です。